

# 主体的・自律的に考え看護師らしく行動できる実習を目指して 実習におけるパフォーマンス評価

## 「逆向き設計」論にもとづく実習の再構築



本セミナーは、刻々と変化する臨床現場の中で、学生が学んだ知識とスキルを活用しながら主体的・自律的に考え看護師らしく行動する中で成長し、学び、理解を深める実習のための「パフォーマンス評価」を軸とすることをねらいとしています。実習で「本当に学んで欲しいことが評価できていない」のではないかと、「学生個々の成長が評価できていない」のではないかと、といった評価の限界を感じておられる先生方のための「パフォーマンス評価」の提案です。あじさい看護福祉専門学校の実習要綱を紹介しながら、実習評価計画の作成過程とポイント、「パフォーマンス評価」の資料として活用するポートフォリオ、リフレクションのポイント、ルーブリックと実習の支援について解説します。本セミナーを通して、「パフォーマンス評価」の本質を理解し、学生が現場で看護師らしく考え、行動しながら看護を探究し、成長していくプロセスを支援する実習の再構築が始まれば幸いです。

## 看護過程の形式的な記録用紙を埋める実習から「看護を学ぶ」実習への転換

### プログラム

- なぜパフォーマンス評価にする必要があるのか？
  - 看護実践力とは？
    - 感性による状況の認知
    - 状況を根拠にした知識の活用(臨床判断)と実践
  - 看護の学び、看護実践力を評価するには？
    - 実習における評価の観点、基準
    - 実習でなければ学べないこと(学習内容)
    - 実習でなければできないこと(学習活動)
    - 本当に学んでほしいこと(パフォーマンス評価)
- どのように本当に学んでほしいことが学べ、評価できる実習を設計するのか？
  - カリキュラムの再構築を始める前提
    - 自己点検・自己評価と課題の明確化、目指すゴールの明確化、教員間の意識の統一
  - 各領域における実習の設計
    - 基礎看護学領域(学習内容、中核、評価規準、ルーブリックの考え方)
    - 成人看護学領域(クリティカルケア実習の実際)
- 学生が主体的・自律的に考え、行動して学ぶ実習を創るには？
  - 学習活動と支援、ルーブリックのポイント
- 実習におけるパフォーマンス評価の課題と展望
  - 臨床(実習担当者など)との連携
  - 実習記録の取り扱い
- まとめ・質疑応答
 

※講師の「ポートフォリオとリフレクション・ルーブリック」セミナーのご受講、または、事前に講師著書『看護教育のためのパフォーマンス評価』(医学書院)をご一読されることをお勧めいたします。

### 糸賀暢子氏 あじさい看護福祉専門学校 学校長

2005年度(元)厚生労働省看護研修研究センター幹部看護教員養成課程修了。現在、あじさい看護福祉専門学校の学校長として、看護基礎教育に携わっている。専門は精神看護学。また、法学修士、教員免許(高校・中学専修)を取得している。2007年からプロジェクト学習・ポートフォリオ評価、ルーブリックを取り入れた講義・演習・実習を行っている。現在は、「本当に学んでほしいことが学べ、評価できる教育」を目指して、評価方法(パフォーマンス評価)から遡って教育目標、評価方法、学習経験と指導を一体化させる「逆向き設計」論にもとづくカリキュラム全体の改善を行い、看護実践力の高い看護師の養成において成果を出している。

福岡	18年 12月16日(日)	福岡商工会議所
東京	18年 12月23日(日・祝)	フォーラムミカサエコ
大阪	19年 1月20日(日)	田村駒ビル

[講義時間] いずれも10:00~16:00

参加料 税込	一般 19,000円	会員 16,000円
	※会員は日総研会員制・専門雑誌の年きめ購読者です。 ※昼食代は含まれません。昼食は各自でお持ちください。 ※ご参加いただくには事前のお申し込みが必要です。※最少催行人数15人。	

お客様の生の声は **日総研 14367** [検索](#)

ホームページ **毎週更新** **現場から生まれた専門性を磨く研修と教材** [日総研](#) [検索](#)

院内研修・OJT・基礎教育の実践誌

## 看護人材育成

教育担当の業務と役割支援

会員制 隔月刊誌

A4判 136頁  
入会金 3,000円  
年間購読料 22,216円  
(共に税込)

8-9月号  
特集

- 主任・リーダーへの教育・研修で未来の看護部づくり!
- 実務に役立つロジカルシンキング・フレームワーク
- 学生の“気づき”を促すための教育支援

看護人材育成 [検索](#)

▶詳細はホームページで [www.nissoken.com](http://www.nissoken.com)

●お申し込み受付後、通常1週間以内に参加証をお送りしています。参加証が届かない場合にはお問い合わせください。

FAX申込書		▼受取確認者氏名を必ずフルネームでお書きください		送付住所	TEL( )	—	施設宛 請求書 必要 ・ 不要
実習における パフォーマンス評価 [14367]	ふりがな			〒	—		
	氏名 (受取 確認者)						
↓参加地区に✓印を	生年月日	西暦	19 年 月 日	勤務先名			
[14] <input type="checkbox"/> 福岡 12/16	▼日総研の会員制・専門雑誌をご購読の方はお客様コードをご記入ください						
[15] <input type="checkbox"/> 東京 12/23	お客様コード		役職・部署				
[16] <input type="checkbox"/> 大阪 19年1/20							
ご連絡をお送りします。メールアドレス							

FAX ☎0120-052690 電話 ☎0120-054977

★会員とは日総研会員制・専門雑誌の年きめ購読者です。

**日総研会員はセミナー3,000円引き!**

主催 **日総研出版** 〒451-0051 名古屋市西区則武新町3-7-15 日総研ビル

※日総研ではご提供いただいた個人情報は目的に従い適切に利用しております。詳細は[www.nissoken.com/privacy](http://www.nissoken.com/privacy)